

令和元年度 長東西学区敬老会

き
と
こ
な
容

令和元年9月14日(土)9時30分~11時45分
広島市立長東西小学校体育館

- ・作品展 長東西小学校児童による「祝長寿」の作品展
- ・第一部 式典
- ・第二部 アトラクション
 - ①演技 長東西小学校三年生による長束盆踊り(長束音頭)
 - ②演奏 長東中学校吹奏楽部の演奏
 - ③余興 子ども神楽



今年も、永年にわたつて社会に貢献されたご高齢の方に対し、感謝と敬意を表すと共に、更なるご健康とご長寿を祈念し、「長東西学区敬老会」を開催させていただきます、
長東西地域にお住まいの75才以上のご高齢者約850人の方がたにご



発行
長東西学区
社会福祉協議会



案内をさせていただきます。
地域の小中学生・ボランティアの方がた・社会福祉協議会のメンバー等が力を合せて準備を進めています。アトラクションは、小学三年生による「長束音頭」での長束盆踊り、小学三年生の児童が演技し、更に各大中学年の吹奏楽。そして今年は、「子ども神楽」を予定しています。心身のリフレッシュとなります。
多くの方がご出席くださるよう待ちしております。



今年も10月1日から
実施されます。
ご協力をお願いします。





校
学
長
千佳子
中
東校田
長
新

③生徒の目標の達成を支援する（承認）。こうした信頼関係づくりの対話によって、生徒自身の中にある答えや能力を引き出し、自己実現を目指しています。失敗は「成長」のもとです。

今年度より、小林校長の後任として長東西中学校校長を拝命いたしました。教頭としての三年間、地域の皆様方には本校教育にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、四月には132名の新入生を迎えて、生徒数409名でスタートしました。今年も「知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・協働的・創造的に生る生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、全教職員で力を合わせて、信頼される学校づくりを推進して参ります。



長東西児童館
館長
山眞実
片

地域とともに

学校は生徒たちが本音でぶつかり合い、心を成長させる場です。成長過程にある子どもたちですから、失敗やトラブルはつきものです。学校では、生徒の気持ちをしつかり受け止めながら事実確認をし、生徒自身に自分の気持ちに気づかせ、同じ失敗を繰り返さないためにどうしていけばいいかを考えさせています。①生徒の意欲・やる気を引き出し（傾聴）②自発的な行動を促し（質問）、

四月に迫岡前館長の後任として赴任しました長東西児童館 館長片山

日頃より地域の皆様には、子ども

達の見守り活動、児童館行事へのボランティアに参加をいただき、大変お世話になっています。

今年四月、長東西中学校に赴任してまいりました。よろしくお願ひします。

中学校での行事や各地域での会議等で地域の皆様にお会いする度に、



校
学
長
東教
中
角
雄
二

「あいさつ」「返事」

今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

これからも地域の皆様、小中学校の先生方、保護者の皆様方のご協力をいただきながら児童館活動を行つてまいりたいと思つております。

生徒がたくさんいます。長東西中学校の生徒は「はい」という返事ができる生徒がたくさんいます。人からいわれたことに対する「はい」と返事ができる人は成長すると聞きました。本校の学校教育目標は、「知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成」です。その中の目標に「あいさつ」「返事」があります。今後も、真心のこもった「あいさつ」「返事」が溢れる環境をつくっていきます。

「蓬生麻中、不扶自直」（よもぎまちゅうにしようずればたすけずしておのずからなおし）中国の古典に出てくることばです。人の生き方にたとえて、人もまた、心が少し汚れたり、ねじれそうになつたりすることは誰にでもあり、このような蓬にたえられるときも、真っ直ぐに天をさして頑張っている麻の中では、その影響を受けて自らも元気になり

「対話による自己実現」

ランティアに参加をいただき、大変お世話になっています。

四月の長東西社会福祉協議会総会において、日頃の活動の様子をお聞きし、長東西のまちづくりのために皆様方が大変熱心に活動されていることに深く感銘を受けました。

児童館に来られた時には「子ども達が積極的にあいさつをしたり声をかけてくれたりするから嬉しい。良い子ども達だね」と様子を伝えて下さいました。

達が積極的にあいさつをしたり声をかけることを、相手の目を見てあります。長いさつをする、長いさつをしつかり返す、長いさつの仕方は様々ですが、気持ちよく長いさつを交わせる生徒がたくさんいます。長東西中学校の生徒は「はい」という返事ができる生徒がたくさんいます。人からいわれたことに対する「はい」と返事ができる人は成長すると聞きました。本校の学校教育目標は、「知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成」です。その中の目標に「あいさつ」「返事」があります。今後も、真心のこもった「あいさつ」「返事」が溢れる環境をつくっていきます。

あたたかく、励ましの声を声をかけさせていただきます。この思いを子どもたちの教育活動や地域への貢献活動に繋げていきます。

長東西中学校の生徒は、自分から進んで長いさつをする、立ち止まって長いさつをする、相手の目を見てあります。

長いさつをする、長いさつをしつかり返す、長いさつの仕方は様々ですが、気持ちよく長いさつを交わせる生徒がたくさんいます。長東西中学校の生徒は「はい」という返事ができる生徒がたくさんいます。人からいわれたことに対する「はい」と返事ができる人は成長すると聞きました。本校の学校教育目標は、「知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成」です。その中の目標に「あいさつ」「返事」があります。今後も、真心のこもった「あいさつ」「返事」が溢れる環境をつくっていきます。

街頭パレードの実施

長東西青少協 会長 吉本耕司



7月15日(海の日)に私達青少協の主催で恒例の「街頭パレード」をじつしました。当日は梅雨時にもかかわらず晴れていきましたが少々涼しい朝でした。開会式でボランティア参加の長束中男子生徒8人が、参加者全員に紹介されました。

約100人の参加者は、第一祇

園ヶ丘コースA班、下山コースB班、竜王コースC班の3班と自動車隊が高地を回るという4班に分かれ長東西小学校正門を出発しました。

参加者は、各町内会・自治会、子ども会、小中PTA、民生委員、青少年指導員、青少協委員に加え長束中生徒のボランティアを含んだ地域の方々です。

今回もボランティアさんに、あいさつ運動の幟とハンドマイクを使つて、募集した標語をパレードの皆さんと一緒に大きな声で地域に呼びかけ、アピールできました。大変助かりました。

パレードの途中で一時休憩し、学校へ帰るまでに交通事故に遭わないよう、注意しながら約1時間の徒步パレードでした。

これは地域住民の人達に「青少年健全育成」を知つて頂く目的で行つたパレードです。

後半は少々暑い中、参加していただいた皆さん、どうもありがとうございました。

本日の参加者さんも「青少年健全育成」を今一度考えていただきました。

本日の参加者さんも「青少年健全育成」を今一度考えて顶くようお願いいたします。

初参加のZ・Z Kidsの皆さんによるヒップホップダンスは可愛らしさとビートの効いた音楽を体感して注目のとなりました。また、本年も広島文化学園の皆さんによるバンド演奏をしていただき、なじみの曲では手拍子で一層盛り上りました。

ゲーム、飲食を楽しみ有意義な時間

学区ぐるみの長東西夏祭り

長東西夏祭り実行委員会 上野正敏

今年も猛暑が続き、参加の皆様方も少々夏バテ気味感のうかがえるな

か、8月3日㈯に夏祭りを開催いたしました。この夏祭りは長東西学区内の数ある行事の中でも大変盛り上がりの行事の一つであり、幼児・小学生から高齢者まで一同に会して地域・世代間交流を促すうえで非常に重要であると考えています。

前日の会場作り等から、屋台、出店を切り盛りしていただきました各種団体の皆様には本当にお世話になりました。

日差しが少し陰った午後五時、お楽しみ抽選券とカープ選手のうちわの配布で幕開けとなりました。今年も「長束音頭」で盆おどりの始まりとなり、やぐらを囲む踊りの輪ができあがりました。音楽に合わせ樂しく踊つておられました。

初参加のZ・Z Kidsの皆さんによるヒップホップダンスは可愛らしさとビートの効いた音楽を体感して注目のとなりました。また、本年も広島文化学園の皆さんによるバンド演奏をしていただき、なじみの曲では手拍子で一層盛り上りました。

皆さん思い思いの出展先で買い物、ゲーム、飲食を楽しみ有意義な時間

を過ごされ親睦を深めていただけたことと思います。

そして、お楽しみ抽選会の始まりです。教頭先生、校長先生の引き抜いた番号札の発声を待つて、みなさんの姿は真剣そのもので七十本余りの景品をめざし、大変な盛り上がりとなりました。

最後に、屋台の呼び込みの声、子供たちの歓声、学区内の皆さんの朗らかな笑い声を耳にするたび、今年も夏まつりを開催して良かったと実感しています。今後も人と人とのふれあいを大切にし、人のぬくもりを感じられる長東西学区にしていきたいと思います。





鳥越地区は、権地川沿いに上り、海拔80から130mの三方を山に囲まれた、まるで別荘地のようなところにあり、また宗箇山の登山口で、ハイキング等でご存じの方も多いと思います。春には桜が咲き、鶯は早春から夏までさえずり、ひと昔前までは夏でもエアコンは不要でした。

島營林省杉檜種苗圃場周辺の鳥越国



有林開拓事業として、6世帯が入植したのが始まりです。その後昭和四十年代の高度成長期に、種苗圃場は中国電力変電所に、段々畠は住宅地に開発され、最盛期には45世帯が住んでいました。しかし現在は29世帯約60名、老齢化率39%、子供は小学生二人、高校生一人の小さな集落ですが、よくまとまっており自治会加入率は100%です。

普段の生活は、車がゆっくり通り道路が整備されており不自由はありませんが、国や市は道路周辺の草刈りをしてくれませんので、年に5回、自治会員総出で草刈りと落ち葉掃除を行つており、また作業後の集会で連絡事項を確認し、個別意見を述べあつています。また、毎年三月終わりの自治会総会では終了後、花見が催され賑やかに会員相互の親睦を深めています。この他、アルミ缶、鉄缶、古新聞を自治会独自に回収・売却して、わずかながら自治会の収益にしています。

戦後の農業政策の一環として、広島営林省杉檜種苗圃場周辺の鳥越国

戸土砂災害警戒区域内で、うち14軒が特別警戒区域に指定されていますが、幸い今のところ大きな被害は発生していません。しかし、不測の事態に備えて連絡網を充実させ、特に特別警戒区域からは避難訓練には積極的に参加しています。

櫻井俊男

第2回「見守りネット長東西」茶話会を開催しました

録者さんの方から報告してくれるようになつた。

行政が行うものは拒絶的でも近所の人が声をかけると受け入れてくれる等の意見が出ました。

現在の登録者数は22名、見守り協力員は20名です。

高齢になり、日頃の生活に不安がある方、近所で気になる方がおられましたら、ぜひ、祇園・長東西地域包摵支援センター（875-1051）ご相談下さい。



「見守りネット長東西」とは、平成28年10月から活動を開始した高齢者を地域で見守る活動です。

長東西学区社協を中心のご近所の方に見守り協力員になつていただき、定期的に見守り・声かけを行つもらっています。

今年も6月8日に長東西集会所で茶話会を開催しました。25名の参加で、見守り協力員さんを中心に、自治会長、見守りネット長東西運営委員とで、日頃の活動について意見交換を行いました。



初めての防災会講演会

長東西学区自主防災会連合会

櫻井俊男

去る6月9日(日)、防災講演会を長東西小学校体育館で開催し、約130名の聴講がありました。講師は、広島県防災アドバイザーの元比治山女子高校教諭越智秀二先生で、昨年7月の西日本豪雨災害について地質学的見地から日本学術会で報告され好評を博しております。また、今回後の後援会に先立ち、自主防災役員も同行して、長東西の豪雨災害危険区域の山を下見されました。

講演は「これから災害にどう向き合うか」西日本豪雨災害を教訓に、「長東西の場合」で、スライド140枚と中身の濃いものでした。災害の第一は、自然的要因で、地質・地形・雨・地震で、広島の特徴は風化花崗岩地帯で、九州や四国などに比べ比較的少ない降雨、三日間で400mm、一時間に60mm程度の集中豪雨でも大災害が起きる。

第二は人為的要因、災害の認識不十分・行政の惰慢・乱開発など社会的因素、例えば安芸区矢野には明治40年死者62名を出した水害記録があるが、その教訓は昨年の豪雨に生かされませんでした。

鳥越地区の谷から発する二つの大きな土石流特別警戒区域があり、北側の谷には治山ダムが約15年前に建設されていますが、上流には大きな

堆積があり、もし豪雨がここに降ればこの治山ダムでは収容できず、途中の土砂を巻き込み、長東西第三公園下の砂防ダムもオーバーフローして、平原地区を平地部まで流れるであろう、とのことです。

写真は、竜王神社

200m上のところ

に、五年前の8・20

で5mもある岩が木

に引っかかつて止

まつたものです。次

の大雨や地震で樹木

ごと落下するだろう

と指摘され、さらに

谷を上つたところ

に、高さ15m位の大

岩とその下に水抜け

の穴があり、大雨に

より土石流となるで

ある、加えて竜王

川には砂防ダムがな

く、竜王団地ばかり

でなく、平原一帯に

も大被害が起こりか

ねない。

また、太田川は、堤防がかさ上げされ放水路が建設されて

もう洪水はないだろう、と思われていましたが、昨年七月の西日本豪雨がもし広島県西部を襲っていたら、3~5mの浸水が起きていたであろう、と先生は指摘されています。他に断層、南海トラフ地震・津波など地元に密着したお話を、とても紹介しきれませんが、講演資料が多め残っていますので、ご希望の方は自主防災会までお問合せ下さい。

この度、公衆衛生推進委員として、永年のご活躍が認められ、次の方々が栄える表彰を受けられました。多くの方々が喜び申し上げます。



この度、公衆

衛生推進委員と

して、永年のご

活躍が認められ

次の方々が栄え

ある表彰を受け

られました。多く

年にわたり地域の公衆衛生のために

ご尽力されたことを深く感謝しあげ

び申し上げます。

広島市公衆衛生推進協議会会長表彰
平原 上野和彦様

安佐南区公衆衛生推進協議会会長表彰
平原 中田和彦様

於 安佐南区公衆衛生推進協議会
第40回代議員大会